

病理診断科、血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	高悪性度 B 細胞リンパ腫の臨床病理学的検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	病理診断科、血液内科
研究責任者	教授 都築豊徳
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	<p>愛知医科大学病院 血液内科・教授（特任）・花村一朗 名古屋大学医学部附属病院 病理部・教授・中村栄男 琉球大学大学院医学研究科 細胞病理学講座・教授・加留部謙之輔 愛知県がんセンター 血液細胞療法部・部長・山本一仁 岡崎市民病院 病理診断科・部長・小沢広明 県西部浜松医療センター 臨床病理科・部長・小澤享史 公立陶生病院 病理部・部長・北村淳子 公立陶生病院 血液内科・部長・梶口智弘 社会保険中京病院 血液内科・部長・大野稔人 社会保険中京病院 臨床病理科・部長・服部行紀 聖隷浜松病院 病理診断科・部長・大月寛郎 大垣市民病院 血液内科・部長・小杉浩史 大垣市民病院 病理科・部長・岩田洋介 一宮市立市民病院 血液内科・部長・北村邦朗 一宮市立市民病院 病理診断科・部長・中島広聖 市立四日市市民病院 病理・部長・奈良佳治 磐田市立総合病院 病理科・部長・谷岡書彦 豊田厚生病院 病理・部長・成田道彦 豊田厚生病院 血液内科・部長・鏡味良豊 京都府立医科大学 血液腫瘍内科・教授・黒田純也 長野県立須坂病院 遺伝子検査科・浅野直子 大分県立病院 血液内科・部長・佐分利能生 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腫瘍病理・教授・吉野正 亀田総合病院 血液・腫瘍内科・部長・末永孝生</p>

	<p>JCHO 可児とうのう病院 血液内科・副院長・伊藤貴彦 信州大学医学部附属病院・臨床検査部・准教授・上原剛 豊橋市民病院 血液・腫瘍内科・部長・杉浦勇 久留米大学医学部 病理学講座・教授・大島孝一 東海大学医学部 病理診断学・教授・中村直哉 名古屋掖済会病院 血液内科・部長・小島由美 名古屋掖済会病院 病理診断科・部長・佐竹立成 松江赤十字病院 病理診断科・部長・三浦弘資 神戸市立医療センター中央市民病院 病理診断科・医長・山下大祐 国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科・医長・菅野雅人 藤田保健衛生大学 血液内科・教授・岡本昌隆 名古屋医療センター 血液内科・医長・永井宏和 名古屋医療センター 病理診断科・医長・川崎朋範 江南厚生病院 血液内科・部長・河野彰夫 江南厚生病院 病理診断科・部長・福山隆一 小牧市民病院 血液内科・部長・綿本浩一 小牧市民病院 病理診断科・部長・桑原恭子</p>
研究の意義・目的	<p>高悪性度 B 細胞リンパ腫の新たな予後因子の探索及び予後予測モデルの構築を行い、更なる治療成績の向上を目指した研究及び診療の基盤を確立することを目的としています。これによって今後の診断、治療戦略を構築する上で重要な情報がえられることが期待されます。</p>
対象となる患者さん	<p>2002 年以降に高悪性度 B 細胞リンパ腫と診断された患者さん</p>
研究の方法	<p>多施設共同の後方視的研究であり、後方視的な調査研究として行います。選択基準を満たした方を対象に、その診断時における臨床的所見、血液検査所見について調査表を用いてデータを収集し解析を行います。また、診断時に使用した生検検体もしくは切除標本を用い、免疫組織化学的な評価、FISH や PCR 法による染色体転座の有無や IgH 遺伝子再構成の検索、形態像などの病理組織学的所見を再評価致します。治療を行ったものに関しては、治療方法とその反応性を調査します。予後については、生死、再発・増悪の有無について調査を行います。</p> <p>これらのデータをもとに、生物統計学的方法によって生存期間、無増悪生存期間、治療法毎の奏功割合、生存期間や無増悪生存期間、奏効割合に影響する予後影響因子について解析します。</p> <p>希望があれば、研究計画の内容を見ることができます。下記問い合わせ先まで御連絡頂ければ対応致します。</p>
研究期間	<p>倫理審査承認日 ～ 2022 年 3 月 31 日</p>
研究に用いる試料・情報	<p>試料：ホルマリン固定ブロック 情報：血液検査結果、放射線画像検査結果等</p>
外部への試料・情報の提供	<p>なし</p>
試料・情報の利用又	<p>本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ</p>

は提供を希望しない 場合	せ先まで申し出てください。ただし、試料・情報が個人を識別できる場合のみ対応可能です。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 病理診断科 担当者：教授 都築豊徳 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 6302)